社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和07年12月23日

計画の名称	湯浅町における暮らしを守る雨水対策の推進（防災・安全）　（重点計画）												
計画の期間	平成３１年度　～　令和０５年度　(5年間)									重点配分対象の該当	○		
交付対象	湯浅町												
計画の目標	管渠の整備やポンプ施設の改築、雨水出水区域図等の作成を行うことにより、浸水被害の軽減を図り、町民の暮らしを守る防災環境の形成を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	837	A	837	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	R3末	R5末
1	計画期間内における都市浸水対策達成率を56%（H31）から75%（H35）に増加させる。			
	下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）/浸水対策を実施すべき面積（ha）	56%	68%	75%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000705112

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H31	R02	R03	R04	R05	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	湯浅町	直接	－	ポンプ場	改築	雨水ポンプ場	栖原P場　排水能力　3.95m３/s×２台	湯浅町	■	■				810		策定済
	A07-002	下水道	一般	湯浅町	直接	－	管渠（雨水）	改築	雨水管渠	雨水管　□3200×1500～□2400×2400　L＝300m　U2600×2400　L＝30m	湯浅町		■	■	■		12		策定済
	A07-003	下水道	一般	湯浅町	直接	－	－	－	雨水出水浸水想定区域図等作成	雨水出水浸水想定区域図等作成	湯浅町					■	15	－	－
											小計						837		
											合計						837		

案件番号：　0000705112

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
湯浅町産業建設課において実施	令和７年度
	公表の方法
	湯浅町ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	雨水ポンプ場の建替えを行い、計画期間内における都市浸水対策達成率を56%（H31）から68%（R5）に増加させた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

ポンプ場・雨水管渠の整備を進め、都市浸水対策達成率の増加に取り組む。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道による都市浸水対策達成率		
	最　終 目標値	75%	ポンプ場建替えにあたり、既存施設の解体等に時間を要したため。
	最　終 実績値	68%	

案件番号：0000705112